



第47号  
 編集発行所  
 〒990-2492  
 山形市鉄砲町一丁目15-64  
 山形県立山形西高等学校  
 嬰鳴同窓会  
 電話 023-641-3504



### 再始動にむけて

会長 鈴木 よし子 (昭和43年卒)

新型コロナウイルス感染症の流行が既に1年半を超えてなお、一向に収まる気配がなく、世界中が前例のない苦闘を強いられております。嬰鳴同窓会の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。この様な状況下でも、変わることなく同窓会への御支援、御協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

昨年はコロナ禍のためほぼ全ての活動が停止に追い込まれ、同窓会としてもまことに辛い1年でした。中でも、総会の中止により、賀寿の皆様方の交流の場が失われたことが何よりも胸の痛むことでした。例年、喜寿の皆様は総会出席に併せて、一泊の最後の

学年会を企画される学年が多く、それも含めて総会を楽しみにして下さいます。状況が改善されていけば、今秋に御招待をとお考えしておりますが、それも叶わぬ昨今のパンデミック状態。感染防止のためとは申せ、賀寿の皆様には深くお詫びを申し上げます。何卒御了承下さいますようお願い申し上げます。

今年は今ではなく、少しずつ出来ることから活動を再開する方針で動いております。5月に第1回評議員会を例年通りに行いました。そこでの審議を経て、10月末に縮小した総会を開催する決定を致しました。今年も会食、御招待は避け、県内在住の評



### コロナ禍にあっても 歩みを止めない教育の推進

校長 片桐 寛英

今春の人事異動で着任しました片桐寛英と申します。嬰鳴同窓会の皆様には、日ごろ多大なる御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに現在の学校の様子を御紹介いたします。昨年度の進学状況ですが、東北大学や山形大学などの国公立大学には127名が合格しました。前年より合格者数は増加しましたが、生徒の希望を叶え、大学入試で実績を残すことは西高の大きな使命の一つですので、今後も授業改善とともに、新しい大学入試に対応した様々な取り組みを講じてまいります。

また、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、嬰鳴祭は一般参加なし、2年生の修学旅行は中止となつてしましました。そうした中でも、AI甲子園全国大会で優勝するなど生徒たちは、積極的に活動し、挑戦し続けております。

今年度は、感染対策をより徹底しながら創意工夫を凝らして教育活動を進めており、4月の入学式をはじめ、6月の山形県総合文化芸術館を会場にした創立123周年記念式典・合唱コンクール、7月の校内総体等の諸行事を原則的ながら無事開催することができました。

部活動では、県高校総体で登山部と弓道部が優勝、さまざまな個人が2位に入り北信越インターハイに出場、新聞部、放送部、書道部、弁論が和歌山県で開催された全国高校総合文化祭等に出場しております。

学習環境の面では、普通教室のエアコン設置が完了し、今年度は、各教室の無線LANや大型提示装置等これからの時代に必須であるICT環境の整備が進められております。

さらに現在は、校内の学習に留まらず、社会と繋がった、活きた学びが重視されており、多方面で活躍されている先輩方から、在校生に対して直接御指導を頂く機会も増えるかと思っております。コロナ禍による様々な制約に足を止めることなく、未来を生きる生徒たちにとって、より良い教育を推進して参る所存ですので、今後とも嬰鳴同窓会の皆様方の御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。

### 令和3年度 総会のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、今年度の総会は規模を縮小して開催を予定しています。

- 期 日  
令和3年10月31日(日)
- 場 所  
パレスグランデール  
(山形市荒瀬町一丁目17-40)
- 参加者  
山形県内在住の  
各学年評議員とクラス幹事  
(昭和38年卒の学年まで)
- 内 容  
評議員会 13時30分～  
クラス幹事会 14時～  
講 演 14時30分～  
「女性の病気とその予防を知り、自分を守ろう」  
～性成熟期から老年期女性が  
できる病気の予防について～  
山内 敬子氏  
(産婦人科医、平成13年卒)
- その他  
賀寿のお祝いや会食は行いません。





**全国高校生英語  
ディベート大会 Online**  
 私たち英語部は、昨年度『第15回全国高校生英語ディベート大会 Online』に出場しました。

私たちにとって初めての全国大会、そして初めてのオンラインでの英語ディベートということもあり、不安や緊張もありましたが、私たちの持ち前の明るさと笑顔で、"make friends"の精神を忘れずにディベートを行いました。半年以上の間、資料を集めたり、みんなで議論

また、同窓会総会の当番学年だった99年記念のテレフオンカードを見ていると、先輩が用意してくれた会場や打ち合わせをしていた様子がよみがえり、総会の会場がオーヌマホテルだったこと等なつかしい思い出です。

私は退職後、市立図書館ボランティアの一員になりましたが、同じ仲間先輩の長岡玲子さんに声をかけていただき「同窓会報編集」に参加させてもらうことになりました。「恩師を訪ねて」のところで、私は担任だった「木村宰先生」を取材させてもらいましたが、先輩である奥様とも話はずみ、過ごした時間の余韻にひたりながら帰ったことも忘れられません。在校生の活動」の記事も楽しみで、第43号に「書道パフォーマンス」の記事がありました。昨年



「第1回やまがた  
A1甲子園」最優秀賞

したりと、よりよいディベートをつくりあげられるよう、準備をしました。その結果、「メイクフレンズ特別賞」をいただくことができました。この喜びは私たちの思い出のなかに鮮明に刻まれています。

全国大会の出場に際し、ご協力いただいた全ての方に感謝いたします。

(英語部 3年 都 文音)

**同窓会入会式**  
 令和3年2月28日、本校体育館にて令和2年度卒業生の入会式が行われ、197名の卒業生が新たな仲間となりました。来賓として、校長、事務部長、教頭、3年次担任団を迎え、事務局からは同窓会会長、副会長2名、校内理事9名の出席で開催されました。今年も東京支部の皆様からは、残念ながらご出席いただけま

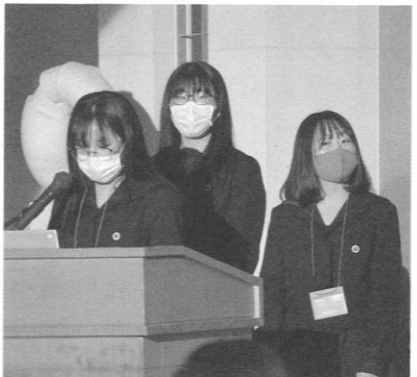


嚶鳴同窓会長賞  
小座間桃奈(登山部)  
渡邊 萌果(文芸部)

せんでした。会場も三密を避けて体育館を使用し、次第も昨年に続き簡略化したものとなりました。

3つの賞をいただきました。受賞した時は、これまでの努力を思い出し、胸が熱くなりました。やまがたA1部の活動に際して応援していただいた方々に感謝いたします。この経験をこれから活動に生かしていきたいと思います。

(やまがたA1部 3年 梅津 花菜)



# 同窓会活動に参加して

昭和37年卒 古瀬孝子

昨年11月に予定されていた令和2年度同窓会総会は、コロナウィルスの蔓延により実施できませんでした。この総会で喜寿をむかえる学年の評議員をされ、同窓会報編集員を長く務められた古瀬孝子さんに、これまでの嚶鳴同窓会の活動について書いていただきました。



私が参加した初めての総会は、母校の体育館でした。久しぶりに会った級友達と話に花が咲いたことを思い出します。その後、恩師の川合先生が山形市教育長在職の時、先輩の方々が「市役所嚶鳴同窓会」を立ち上げてくれました。色々な行事や講演会等を企画してくれ、市役所職員だった私が参加した皆さんとの交流の場は、心に残る楽しい時間でした。そして役員をしていた時、産声をあげた、市民の



小学校でのおはなし会

また、同窓会総会の当番学年だった99年記念のテレフオンカードを見ていると、先輩が用意してくれた会場や打ち合わせをしていた様子がよみがえり、総会の会場がオーヌマホテルだったこと等なつかしい思い出です。

私は退職後、市立図書館ボランティアの一員になりましたが、同じ仲間先輩の長岡玲子さんに声をかけていただき「同窓会報編集」に参加させてもらうことになりました。「恩師を訪ねて」のところで、私は担任だった「木村宰先生」を取材させてもらいましたが、先輩である奥様とも話はずみ、過ごした時間の余韻にひたりながら帰ったことも忘れられません。在校生の活動」の記事も楽しみで、第43号に「書道パフォーマンス」の記事がありました。昨年

年10月遊学館で県の図書館大会があり、図書館ボランティアとして参加した私は、オンラインングアトラクションで西高生による「書道パフォーマンス」があり、生き生きと今を歩む生徒の姿をみせてもらい、私も元気をいただきました。大会記録集の表紙(館内風景の写真)に展示された作品が輝いています。また、「いつまでも輝いて」卒業生からのお便り」の欄では、活躍する同窓生の姿が紙面を通して伝わり、言葉にならない不思議なつながりを感じました。8ページの会報の中には、各支部からの記事等ぎっしりと同窓会の活動の歴史が入っていることを改めて教えられました。

私は「創立120周年記念誌」の編集にも参加させてもらいました。出来上がった記念誌を見てこの「記念誌」は西高の歴史を語る大事な資料である……との思いを強く感じました。

長い間「会報の編集」をさせてもらいましたが、私は昨年



前列右端が古瀬さん

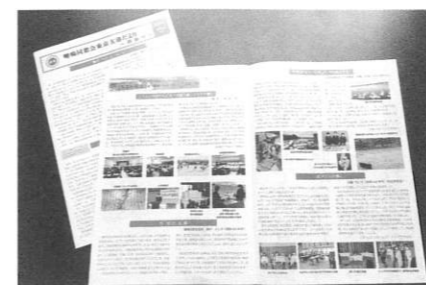
喜寿になりました。新型コロナウィルスの感染が止まらず総会で、喜寿・米寿の皆様とお会いすることが出来なくなりましたが、総会のあり方も今までは違う方法を考えなければならぬ現実があります。会長さんはじめ、担当の先生方、評議員の皆様は大変な苦労があることと思います。私は、同窓会の活動は先輩から後輩へ一つ、また一つとバトンを受け渡ししながら、母校の歴史を刻んでゆく大切な活動であると思っております。その活動に参加させていただけたいこと、心より感謝致しております。

# コロナ渦中の「支部だより特別号」

嚶鳴同窓会東京支部

山形の皆さま、ご無沙汰しております。前号での告知のとおり12ページに増頁した支部だよりを4月下旬に発行しました。学生時代の思い出、自身の仕事や日常生活、ボランティア活動、語り継ぐべき戦争体験やコロナ禍に思うこと、そして若い世代へのメッセージ。昭和11年卒の神尾元支部長に始まり現役大学生まで、世代を超えた多くの同窓生にご寄稿を頂きました。帰郷もままならぬ支部会員から「後輩たちが頼もしい!」「雪の校庭写真など懐かしい」「山形や西高を誇りに思う」と反響があつたのは、「母校や故郷からのお便り」ページです。この中に村山市在住・小室けい子さんの「金メダルの夢」という一文があります。※私にとつてブルガリアは遠い国。しかし8月8日、自宅のテレビ前で素晴らしい演技に拍手しながらドキドキ、感涙する自分がありました。プ

ルガリア新体操チームが金メダルに輝いたのです。見知らぬ遠い国が、同窓生との縁を介し、これほどまで身近に感じられる。歴史ある嚶鳴の、大きな絆を噛みしめた今夏で、支部だよりはHPからご覧ください。ご要望があれば送付もいたします。  
<https://www.oumeikyoku.net>



支部だより特別号 2021年4月発行

- 令和2年度**  
 (全国高等学校総合文化祭WEB SOUBUN(高知))
- 弁論 西田彩乃
  - 新聞部 奈良崎桃子、菅野 奏
  - 箏曲部 発表

- 第15回全国高校生英語ディベート大会 "Online")**  
 メイクフレンズ賞  
 相澤光咲、阿部心暖、大友和花、鈴木愛花、樋口理奈、都 文音

- 令和3年度**  
 (県高校総合体育大会)
- バレーボール部 ベスト8
  - ソフトテニス部 第3位
  - 陸上競技部 第4位  
 女子5000mW 佐藤朱莉 30分52秒75 (東北大会出場)

- 新体操部 団体第2位  
 個人2部 山崎心春 1位(リボン)  
 池野陽向 2位(フープ)
- ソフトボール部 第3位
- 水泳部  
 学校対抗 第8位  
 50m自由形 第4位 増川 綾  
 100m自由形 第3位 増川 綾  
 100m平泳ぎ 第5位 奥山乃葵  
 200m平泳ぎ 第3位 奥山乃葵  
 第8位 西長優花  
 200m個人メドレー 第6位 栗田涼香  
 400m個人メドレー 第6位 栗田涼香  
 以上、7種目東北大会出場
- 弓道部  
 個人の部 4位 金澤杏佳  
 団体の部 優勝 全国大会出場
- なぎなた部  
 団体 第3位  
 個人試合 第4位 青木 杏  
 演技競技 第2位 伊藤 恵・青木 杏 (全国高校総体出場)

- テニス部 第3位(東北大会出場権)  
 個人 ダブルス 茅野恭佳、矢萩日菜 ベスト8
- (国体県予選東北大会県予選)  
 ● ソフトボール 第1位 山形県選抜 齋藤ゆづき (県選抜の一員として、東北総体出場)
- (東北総合体育大会)  
 ● トランポリン 第2位 舟越 愛実(国体出場)
- (県高校放送コンテスト)  
 朗読部門 第2位 深瀬百恵 (全国大会出場)  
 アナウンス部門 第2位 土井文愛 (全国大会出場)

# 恩師からの おたより

栗野紘子先生 昭和62年～平成19年在職  
(昭和38年卒)



大谷クンのユニフォーム

## 西高生と共に……

皆さま、お元気で過ごすごうでしょうか。思いがけずこうして筆を執ることにになりました。懐かしさでいっぱいです。

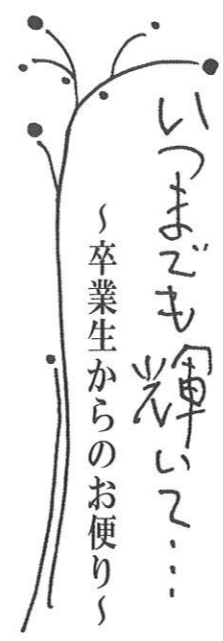
昭和62年に西高に赴任、英語を担当して平成17年に定年を迎えるまで務め、その後再任用として更に2年間お世話になりました。私の教員生活の半分以上を西高生と共に過ごせたことはこの上なく幸せな年月でした。あれから10年以上経ちますが、おかげさまで元気です。コロナ禍の中、オリンピックが開催さ

れました。その是非については様々な意見がありますが、世界中の選手達の素晴らしい活躍に拍手を送っていました。私が西高に赴任した頃の話をしてしまおう。生徒たちが「若い先生が来るといいなあ」と期待していたと聞き、「えっ困ったわ、これから若くなれるはずもないし……」少しドキドキしました。40歳の時でしたからね。それならと若いふりをした階段の一段抜かし跳びで3階まで上ったりしたものです。時には生徒たちと競争しながら教室に入りましたね。楽しい思い出です。伝説の長岡信也学年の担任団に入り、噂通りの厳しさと忙しさを必死の毎日でした。でも、先生の打ち出す様々な改革や方法を実践していくうちに、厳しさを苦勞が充実に変わっていききました。生徒たちの方が私たち以上に大変な課題を背負わされて泣きだす。こんな言葉を思い出しました。「大切なことは過去にあるのではなく、未来にあるのです。」高校時代がピークではなく、それからの人生にこそ大事なものはあると思います。西高時代に十分な準備をして力を蓄えていたからこそ輝いていくだろうと信じています。

またまだ続く小さな坂道をのぼり、その先にどんな景色が待っているのかを想像してみます。わくわくしながら歩いていきたいと思っています。いつかまた皆さんと会える時が来ることを楽しみにしています。



栗野先生が最近描かれた絵



## 私もコーヒーも、山形育ち 嚶鳴風味？

昭和61年卒 中村 明子

授業が終わると、あかねヶ丘陸上競技場に移動し練習する。これが陸上競技部に所属していた私の毎日でした。へとへとになって帰る1日12キロの自転車通学のおかげで、体力と、粘り強い精神力を養うことができました。さて、私は両親が経営する、自社焙煎コーヒーと業務用食料品の東北萬国社(萬国コー

ヒー)を継承し、4年目を迎えました。幼い時に見た、父が焙煎する姿とコーヒーの香りを思い出しながら、より美味しいコーヒーを創りたい。そして、山形の風土にあったコーヒーと、世界の産地特有の香味をスペシャルティコーヒーでお届けしたいと考えております。また、夢のような取り組み



中村明子さんのコーヒー栽培の様子

ではありますが、山形県初のコーヒー栽培を始めました。コーヒーは産地ごとに味が違い、鮮やかな四季がある山形の自然の中で、どのような味になるのでしょうか。時には寒さで枯れてしまう木もあり、暑すぎると葉が焼けてしまうこともあり、手探りの栽培の中で、収穫にはあと3〜4年はかかりませんが、山形の太陽や風の中で育ったコーヒーの味を想像しながら、鋭意奮闘中です。嚶鳴精神で県産コーヒーが山形に根差すよう頑張ります！

## 異なる環境で生活してみよう

平成23年卒 佐藤 麻衣



先日、西高音楽部の第60回定期演奏会があり、OGとの合同演奏に出演させてくださいました。音楽部の歌う凛とした校歌を聞くと、身が引き締まります。

私は大学を卒業してすぐ、JICA青年海外協力隊としてセネガル共和国に派遣された活動しました。この夢を心にしたのは高校3年生の進路決定の時です。私は担任の先生の担当教科であった英語が苦手な毎週の小テストではいつも追試組、とても恥ずかしくてこの想いは口にできませんでした。しかし環境が変わる

と不思議なもので、その後大で出会った愉快な留学生たちのおかげで英語アレルギーを克服し、協力隊に挑戦することができました。セネガルはイスラム教の国で、毎日5回のお祈りがあり、食生活や文化も全く異なり、歩いているだけで毎日新しい発見があります。アジア人に出会ったことがないであろうおばあちゃんたちは、お互いの言葉が不自由な中でも一生懸命に話しかけてくれます。戸惑いながらも充実した生活でした。もちろん楽しいことばかりではなく、外国人ということで遠回しに



佐藤麻衣さんのコーヒー

## 人生の旅路、楽しく歩こう

平成11年卒 河合(久保田)寿子

「明日の実験が楽しみすぎて、眠れないっ！」まるで遠足前の小学生のようですが、私は科学者です。山形大学理学部にて助教として研究と教育に携わっています。生命とは何か、生きるとは何か。細胞の中は恐ろしいほどに複雑で常に無数の化学反応が起こっているが、互いに混線することなく統率がとれている。では、生物はいつたいどんな仕組みで細胞内の調和を保ち生命活動を維持しているのだろうか。私は生命が何億年もの時間をかけて作り上げてきた「生物が生きる仕組み」を垣間見るために日々、全力です。世界の中でまだ誰も知らないことを、自ら解き明かすぞ!! そんな意気込みです。もちろん、一筋縄ではいきません。この条件、あの条件と実験しても上手くいかないことも。保育園に迎えに行くまでの道、蔵王の山を眺めながら次のアプローチ方法を考えます。先日「この条件で処理したら生体膜の

## 道木並

平成8年卒 井上尚里  
先日初めて、上山市にある「蔵王鉱山歴史資料館」に足を運びました。私の祖母達が蔵王開拓団として入植した後、蔵王鉱山で働いていたこともあり、幼い頃より鉱山について話を聞いて育ちました。そのため私が生まれるずっと前に閉山したとはいえ、蔵王鉱山は私にとって不思議と身近な存在でした。ただ、昭和38年、坑内火災により閉山に追い込まれた事は、大変な出来事だったと繰り返し聞いていたため、私の中でもショックな出来事があった場所としての印象が強くなりました。先の資料館にも、そのような閉山にまつわる資料が多いのかと思いつつ、詳しく知りたい思いに駆られて訪れたのですが、予想は大きく外れることとなりました。

資料館の展示物からは、従業員やその家族の当時の生き生きとした暮らしが垣間見られ、沢山の笑顔の写真に心打られました。「豊かな時間が確かにあったのだ」という発見は、苦勞を重ねてきた祖母達にも、そんな豊かな時があったのかも知れないという想いを抱かせてくれました。今現在私達が直面しているコロナ禍は、遠い未来から見ればまぎれもなく悲劇として語り継がれることでしょうか。しかしながら、その中でも日々の暮らしの小さな喜びや笑顔が全て奪われていたわけではなかった。そのことを語り継いでいけるよう、心に留めて生きていきたいと、資料館のモノクロ写真の笑顔から強く感じることとなりました。



### 令和2年度 維持会費納入状況 (令和2年4月1日~令和3年3月31日: 納入者氏名省略)

【205クラス927,000円】

◎令和2年度分

昭和37年	1、2組	昭和55年	1~6組
昭和39年	1~5組	昭和56年	1~6組
昭和40年	4、5、6組	昭和57年	4組
昭和41年	1~6組	昭和58年	1~6組
昭和42年	2、3、4、6組	昭和59年	2組
昭和43年	1~6組	昭和60年	1~6組
昭和44年	1~5組	昭和62年	1~7組
昭和45年	1~6組	昭和63年	1~7組
昭和46年	1~6組	平成4年	1~7組
昭和47年	1~6組	平成5年	1~7組
昭和48年	1、2、3、5、6組	平成8年	1~7組
昭和49年	1~5組	平成10年	1~7組
昭和50年	1、3、6組	平成11年	1~7組
昭和51年	1~6組		
昭和52年	1~6組		
昭和53年	1~6組		

★昭和37年6組、昭和44年6組、平成3年3組は、前年度に令和2年度分をお預かりしております。

★昭和44年6組分は重複していたため、令和3年度分の預り金としました。

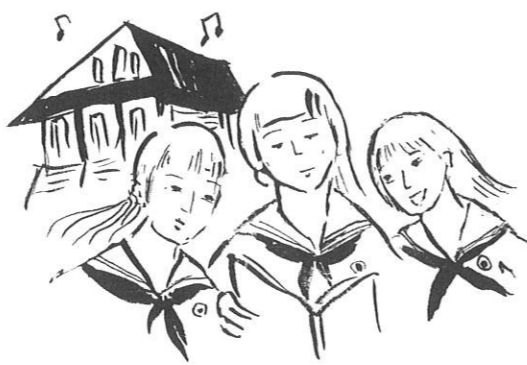
◎令和元(平成31)年度分

昭和40年	4組	昭和49年	2組	昭和56年	1~6組
昭和57年	4組	平成8年	1~7組		

◎過年度分

平成27・28・30年度分	昭和56年	1組
平成27~30年度分	昭和56年	2~6組
平成21~30年度分	昭和57年	4組

※令和3年4月以降に納入いただいたものについては、次号の会報に掲載いたします。



### 私達のOG会

#### 37年間 我ら現役ソフトボーラー

昭和58年卒 須藤 祐子

『ヤング嚶鳴ソフトボールクラブ』これが総勢42名(令和3年現在)の私たちのクラブです。1984年同学生年の仲間とともに、数名の先輩や西高顧問の先生方のお力添えで、高校卒業後も大好きなソフトボールを続けられるクラブチームを結成しました。現役時代、私たちは県大会出場もやっとの実力でしたがソフトボールが大好きでした。だから続けたかったのです。

そんな思いで立ち上げたものの、最初は人数3名からのスタート。やむなく先に結成し大活躍されていた『嚶鳴ママさんチーム』に混ぜていただきながら、自分たち『ヤング』だけで試合に参加できる日を夢見て根気強く後輩勧誘を続けました。そして自分たちで試合に出られるようになり、今年37年目を迎えることとなりました。

さらに平成30年、前同窓会副会長佐々木智子ソフト部先輩のご尽力と、現同窓会会長はじめ役員の皆様の大なたご厚情のおかげで、運動部卒業生団体の同窓会会員後援事業助成金のご支援をいただいています。選手登録、大会参加



には費用が掛かります。クラブの半数近くが大学生ということもあり、運営が困難なこともありまして。今は母校のご支援が大変ありがたいです。写真の通り『嚶鳴』の名のもと、山形県内大会にエントリーしソフトボールを続けています。プレー以外に大会のアナウンス業務にも携わるメンバーもおり、ソフトボール普及にも努めています。

五輪で世界一に輝いたソフトボール競技を山形でも続けている、我らはこれからも『ヤング嚶鳴』という名のソフトボーラーです。

### 令和2年度 主行事会務報告

<令和2年度事業報告>

令和2年	
4月	令和元年度会計監査(郵送)
5月	第1回評議員会(書面会議)
5月	嚶鳴三会長副会長会(中止)
6月7日(日)	東京支部総会(中止)
6月25日(木)	創立記念式典(校内)合唱コンクール(中止)
8月11日(火)	第2回評議員会(中止)・第1回クラス幹事会(中止)
11月15日(日)	同窓会総会(中止)
令和3年	
2月28日(日)	同窓会入会式、表彰式 本校体育館
3月1日(月)	第67回卒業証書授与式(来賓なし) 本校体育館



#### 令和三年 米寿・喜寿のお祝いについて

米寿：昭和24年四高併設中学校卒  
 喜寿：昭和38年山形西高等学校(第9回)卒

昭和27年山形南高等学校卒

以上の方が該当学年となります。

### ご冥福とお祈り申し上げます

佐藤 亮子 (S 56 西高)	諏訪 秀隆 (旧職員)	安達(五十嵐)雅子 (S 27 南高)	會田(加藤)トシ (S 16 女師本科 部)	佐藤(三浦)里子 (S 26 南高)	河田(佐藤)セイ (S 7 高女)	八島(高橋)静子 (S 30 西高)	齋藤(齋藤)浩子 (S 30 西高)	渡辺(吉野)絹子 (S 20 高女)	野崎(野崎)和子 (S 34 西高)	原田(富樫)豊 (S 2 高女)	木村(荒木)恵子 (S 42 西高)	佐藤(渡部)真木子 (S 42 西高)	佐藤(佐藤)和子 (S 23 高女)								
佐藤(佐藤)和子 (S 23 高女)	村田(伊藤)和枝 (S 38 西高)	三澤(早坂)祐子 (S 38 西高)	若尾(杉山)小枝子 (S 13 高女)	土屋(鏡)幸子 (S 26 南高)	木村(阿部)たまよ (S 20 高女)	鈴木(横谷)洋子 (S 45 西高)	後藤(後藤)徳美 (S 43 西高)	伊東(熊谷)正子 (S 34 西高)	奥山(八木)俊子 (S 23 高女)	片桐(小関)洋子 (S 47 西高)	Roman(大山)Chieko (S 38 西高)	村田(伊藤)和枝 (S 38 西高)	三澤(早坂)祐子 (S 38 西高)	若尾(杉山)小枝子 (S 13 高女)	土屋(鏡)幸子 (S 26 南高)	木村(阿部)たまよ (S 20 高女)	鈴木(横谷)洋子 (S 45 西高)	後藤(後藤)徳美 (S 43 西高)	伊東(熊谷)正子 (S 34 西高)	奥山(八木)俊子 (S 23 高女)	片桐(小関)洋子 (S 47 西高)



- 会報担当校内理事  
櫻井 郁恵
- 会報編集委員(評議員)  
瀧本 悠子
- 小松 節子  
秋葉 由美子  
富樫 千尋  
鈴木 悠子

- 井武 神田 海
- 上田 保中 和
- 尚 靖由 陽
- 里子 美子

### 編集後記

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のために、紙面内容の変更を余儀なくされました。しかし、このような状況下でも嚶鳴同窓生のご活躍を掲載できることに喜びを感じております。

最後に、会報作成にあたり、ご協力いただいた全ての方に感謝申し上げます。

(平成9年卒 瀧本 悠子)



同窓会報編集委員

### 同窓会報へのお便りお待ちしております

宛先/〒990-2492  
 山形市鉄砲町1-15-64 山形西高校内  
 嚶鳴同窓会報編集室  
 [同窓生からのお便り]係

お願い/卒業年、住所、電話番号をご記入の上お送りください。

問合せ/TEL 023(641)3504  
 FAX 023(641)3516  
 山形西高校内 同窓会報担当まで  
 学校ホームページ/  
<http://yamanishi.webpage21a.jp/>

### 嚶鳴同窓会役員

中原えい子 顧問 昭20 高女42	伊藤 清子 評議員 昭42 西高13	鈴木 淳子 評議員 昭62 西高33
佐藤 伶子 顧問 昭30 西高1	辻原 吉子 評議員 昭44 西高15	武田 靖子 評議員 昭63 西高34
武田美津子 顧問 昭39 西高10	佐藤 淳子 評議員 昭45 西高16	武田由利子 評議員 平元 西高35
片桐 寛英 学校長・顧問	浜田 文子 評議員 昭49 西高20	氏家美由紀 評議員 平2 西高36
鈴木よし子 会長 昭43 西高14	小笠原悦子 評議員 昭50 西高21	三浦 由紀 評議員 平3 西高37
青木 智子 副会長 昭46 西高17	田中 裕子 評議員 昭51 西高22	鈴木 千尋 評議員 平4 西高38
奥山 潤子 副会長 昭47 西高18	秋葉 弘子 評議員 昭52 西高23	菊池 貴子 評議員 平5 西高39
鹿野 由貴 東京支部長 昭48 西高19	齊藤 明美 評議員 昭54 西高25	笹森 愛 評議員 平6 西高40
田中ふみ子 寒河江支部長 昭44 西高15	齋藤 良枝 評議員 昭55 西高26	須賀 信子 評議員 平7 西高41
中山 恭子 監事 昭48 西高19	神保 由美 評議員 昭56 西高27	井上 尚里 評議員 平8 西高42
富樫 京美 監事 昭53 西高24	富樫由美子 評議員 昭57 西高28	瀧本 悠子 評議員 平9 西高43
小松 節子 評議員 昭38 西高9	須藤 祐子 評議員 昭58 西高29	岡田真知子 評議員 平10 西高44
岡崎 信子 評議員 昭39 西高10	大沼美奈子 評議員 昭59 西高30	千歳 聡美 評議員 平11 西高45
菅野 ふみ 評議員 昭40 西高11	會津菜穂子 評議員 昭60 西高31	
佐々木智子 評議員 昭41 西高12	桑山久爾子 評議員 昭61 西高32	



令和 2 年度 嚶鳴同窓会会計決算書(案)

1 収入の部

(単位：円)

項 目	2 年度 決算額	元年度 決算額	増 減	備 考
I 経常費	4,371,405	4,127,465	243,940	
1 維持会費	927,000	863,000	64,000	'@3,000円×287組、差額2,000×1組
2 入会費	591,000	693,000	△ 102,000	'@3,000円×197人 (R元)
3 会 費	591,000	693,000	△ 102,000	'@3,000円×197人 (R元)
4 繰 越	2,262,374	1,878,442	383,932	維持会費から
5 雑収入	31	23	8	利息
II 基本金	5,120,230	6,658,794	△ 1,538,564	定期預金4,100,000円を含む
1 繰 越	4,959,873	5,665,293	△ 705,420	定期預金4,100,000円を含む
2 バッチ	80,000	80,000	0	
3 寄付金	80,000	635,000	△ 555,000	
4 雑収入	357	278,501	△ 278,144	利息
計	9,491,635	10,786,259	△ 1,294,624	

2 支出の部

(単位：円)

項 目	2 年度 決算額	元年度 決算額	増 減	備 考
I 経常費	443,154	1,865,091	△ 1,421,937	
1 総会費	50,000	820,000	△ 770,000	東京支部補助
2 会議費	2,384	114,242	△ 111,858	評議員会・クラス幹事会
3 後援費	0	60,000	△ 60,000	
4 記念品費	80,000	80,000	0	基本金会計で4年分支払
5 印刷発行費	66,000	321,620	△ 255,620	会報印刷代・封筒印刷代
6 事務費	734	2,701	△ 1,967	宛名ラベル・封筒代
7 通信費	57,664	127,018	△ 69,354	葉書代・切手代
8 慶弔費	42,242	38,880	3,362	弔電代・祝電代
9 交通費	82,000	206,600	△ 124,600	役員交通費
10 諸 費	62,130	94,030	△ 31,900	入会式経費・全国大会激励金
11 予備費	0	0	0	
II 基本金	400,090	1,698,921	△ 1,298,831	
1 総会補助費	157,632	963,858	△ 806,226	写真代・役員会、徽章代、記念品代
2 支部補助費	130,000	130,000	0	東京支部補助
3 10年勤続表彰関係	57,150	96,876	△ 39,726	記念品・感謝状額縁
4 生徒表彰費	20,830	38,590	△ 17,760	賞状・額・副賞
5 事務費	23,390	22,580	810	振込手数料、カラーコピートナー代
6 通信費	3,528	15,017	△ 11,489	切手代
7 記念品費	0	432,000	△ 432,000	4年分立替
8 諸 費	7,560	0	7,560	卒業アルバム
計	843,244	3,564,012	△ 2,720,768	

総収入金額 9,491,635円 総支出金額 843,244円 残金総額 8,648,391円 (昨年度残金総額：7,222,247円)

嚶鳴同窓会記念事業費

(単位：円)

期 首 残 高	平成31(令和元)年度	令和 2 年度
	7,705,873	7,710,173

令和 3 年度 経常費予算(案)

1 収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	摘 要
入 会 費	591,000	591,000	0	3,000円×197人(R 2 年度卒業生分)
会 費	1,591,000	1,191,000	400,000	591,000円(3,000円×197人:会費20年分)+維持会費納入見込み1,000,000円
繰 越 金	3,928,251	899,390	3,028,861	R 2 年度繰越+維持会費繰越
雑 収 入	9	10	△ 1	預金利子
計	6,110,260	2,681,400	3,428,860	

2 支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減(△)	摘 要
総 会 費	2,000,000	790,000	1,210,000	総会費
支部補助費	300,000	0	300,000	東京、寒河江等支部補助
会 議 費	200,000	200,000	0	評議員会、クラス幹事会など
後 援 費	60,000	60,000	0	会員後援費
記 念 品 費	0	80,000	△ 80,000	新入会員の記念品(ピンバッチ)代
印刷発行費	350,000	350,000	0	会報印刷代、封筒印刷代
事 務 費	100,000	40,000	60,000	宛名ラベル、ファイル、封筒代など
通 信 費	200,000	170,000	30,000	葉書代、切手代、郵送料など
慶 弔 費	120,000	120,000	0	弔電代、祝電代など
交 通 費	300,000	300,000	0	役員交通費など
諸 費	150,000	150,000	0	入会式経費、全国大会出場部餞別など
予 備 費	330,260	421,400	△ 91,140	
特別積立金	2,000,000	0	2,000,000	前年度総会中止のため基本金に繰入れ
計	6,110,260	2,681,400	3,428,860	